

～ 軽費老人ホーム悠々の里（いわき市）が御下賜金を拝受 ～

天皇陛下におかれましては、天皇誕生日に際し、社会福祉事業御奨励のため、事業運営が優良な民間社会福祉施設・団体に対し、金員を御下賜されました。

令和6年度の、本県においては「軽費老人ホーム悠々の里」が拝受し、令和7年2月25日、県庁で内堀雅雄知事から岡田健一施設長に伝達されました。



(知事との記念撮影)

社会福祉法人明生会が運営する「軽費老人ホーム悠々の里」は、県内初の軽費老人ホームとして昭和55年に開設し、長年にわたり、居宅において生活することが困難な高齢者を受け入れてきました。

施設では、音楽教室や書道教室、ヨガ教室といった施設内でのサークル活動を地域住民にも開放するとともに、月2回実施している買い物バス運行に地域住民への参加を呼び掛けるなど、高齢者等の外出機会を目的とした取り組みを実施されています。

加えて、一人暮らしの高齢者等の安否確認を目的とした配食サービスを実施するとともに、高齢者の引きこもり解消のため、食事の提供により多くの高齢者等が集まるよう「つどいの場」にも配食サービスや、近隣の大学生や農家の方々と協力した子ども食堂を実施するなど、地域貢献に積極的に取り組まれています。